

展示時間

会場 京都市京セラ美術館 本館南回廊1F
〒606-1834 京都市左区岡崎四丁目2-4

文化庁
京都

開館時間 10時~18時(入場は閉館の30分前まで)
休館日 月曜日(祝日の場合は開館)
観覧料(税込) 一般1800円(1600円)
大学・高校生1300円(1100円) 中学生以下無料

主催 京都市ライヴエージェンシー、BSフジ、京都新聞、日本経済新聞社
*障害者手帳等をご提示の方は本人及び介助者1名無料(学生・障害者手帳等ご提示できるものをご持参ください)
*京都市内に在住の20歳以上の団体会員
*京都市内に在住の通学の高校生は無料

※その他ギャラリートークなど、さまざまな関連プログラムをご用意しています。詳細は当館ウェブサイトをご覧ください。

TEL. 075-771-4334
本展と当館公式オンラインチケットの詳細はこちら
美術館公式オンラインチケット、チケットぴあPコード:6861062、
ロイヤルチケットLコード:526333ほか主要プレイガイドなどでチケット発売中!
*新型コロナウイルス感染症の状況により、予定を変更することがあります。最新の情報は当館ウェブサイトでご確認ください。



特別展
Shining Kyoto Artists of
the Imperial Court
Ornate Meiji Period Art



Exhibition Information
Venue: Kyoto City KYOCERA Museum of Art
Main Building South Wing 1F
Opening Hours: 10:00-18:00 (Last admission: 17:30)
Museum closed on Mondays, except public holidays.
Admission: Adult ¥1,800 (Advance/Group ¥1,600)
University/High school student ¥1,300 (Advance/Group ¥1,100) Junior high and younger students are admitted free of charge.
Organizers: City of Kyoto, LIVE EXSAM Inc., FUJI SATELLITE BROADCASTING, INC., The Kyoto Shimbun, Nikkei Inc.
Inquiries
TEL. 075-771-4334
The above may be subject to change depending on conditions related to COVID-19.
Please visit the Museum website for the latest information.

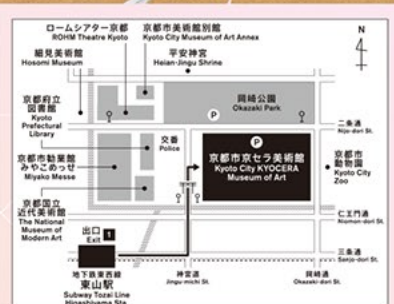
Directions
By subway/Keihan Railway: 8 minutes walk from Higashiyama Station of Kyoto city subway Tozai Line. 16 minutes walk from Sanjo Station of Keihan Railway.
By bus: 1 minute walk from Okazaki Koen/Bijutsukan, Heian Jingu-mae. 1 minute walk from Okazaki Koen/ROHM Theatre Kyoto, Miyakomesse-mae.

表画: (左上から時計回りに) 初代 宮川香山(高浮彫牡丹=歌舞堂観大香炉)明治前期 田邊野人コレクション(横浜美術館寄託)/並河路之(七宝花蝶文盤)(部分)、明治25(1892)年 東京国立博物館藏 TNM Image Archives/並河路之(蝶に唐草文香水瓶)明治中期 清水三年坂美術館蔵/国丹忠文・望月玉泉(花卉鳥獸図巻)(部分)、江戸後期~明治期 京都国立博物館蔵/望月玉泉(博覧会子牡丹図)(部分)、明治28(1895)年 東本願寺蔵/初代 宮川香山(古代式鳳凰四頭形六電花盛器)明治後期~大正期 宮川香山(真葛ミュージアム蔵)/並河路之(藤花菊唐草文飾り巻)明治中期 清水三年坂美術館蔵/初代 調漆藤山(舞臺通し花籠)明治40~42(1907~09)年 石川県立工業高等学校蔵
裏画: (上から順に) 伊藤若冲(原画)、奥田瑞寛他(模写)、二代 川島甚兵衛(綴織「紫陽花双輪図」)明治37(1904)年 川島織物文化館蔵
画像提供: 川島織物文化館/国丹忠文・望月玉泉(花卉鳥獸図巻)(部分)、江戸後期~明治期 京都国立博物館蔵/竹内納胤(歌舞)(部分)、明治43(1910)年 京都市美術館蔵

画像の無断転載・複製を禁じます。



京都市京セラ美術館
Kyoto City KYOCERA Museum of Art



特別展 綺羅めく 京の明治美術

世界が驚いた
帝室技芸員の神業



Special Exhibition
Ornate Meiji Period Art:
Shining Kyoto Artists of
the Imperial Court



2022.7.23(土) — 9.19(月・祝)

*会期中展示替えあり

前期 | 7月23日(土)~8月21日(日) | 後期 | 8月23日(火)~9月19日(月・祝)

京都市京セラ美術館

本館 南回廊1階 | Main Building South Wing 1F |

July 23 (Sat.)—September 19 (Mon. national holiday), 2022

Part 1: July 23 (Sat.)—August 21 (Sun.) Part 2: August 23 (Tue.)—September 19 (Mon. national holiday)



京都市京セラ美術館
Kyoto City KYOCERA Museum of Art



幸野棟嶺
理想的でいて繊細。
京都の美意識を
こごとと詰め込んだ
絵画を描く



（複製）島田区 明治7（1876）年 海の見える杜美術館蔵 〇 藤原景年

The Imperial Court artist system was established in 1890 by the Ministry of the Imperial Household to honor and protect outstanding artists and craftsmen. In addition to encouraging art, the purpose behind the system's establishment was to help painters and craftspeople facing hardship after losing the protection of the shogunate and other fielddoms following the Meiji Restoration, while also preserving their exceptional skills. The Imperial Court artists were bestowed the highest honor and authority in the art world of their time, and many artists with ties to Kyoto were selected to join the system throughout its duration until 1944. This exhibition introduces nineteen Imperial Court artists with ties to Kyoto, focusing on the Meiji Period when the system was first established.

明治美術の頂点、19人の個性の競演

岸竹堂
動物画の革新者。
日本一の虎を描くため
魂を燃やす



（複製）
明治26（1893）年
東京国立博物館蔵
T.N.M. Image Archives
〇 複製提供



富岡鉄斎
南画の根本は
学問にあり。
万卷を讀書し、
自在な山水世界に
昇華

（複製）
京都府立総合資料館蔵
京都府立総合資料館
大田大蔵門下門下（複製）
大田大蔵門下門下
長岡秀吉資料館蔵
写真提供：大田大蔵門下
〇 複製提供

今尾景年

技巧を凝らした
美麗の極致。
画面の
隅から隅までが、
見どころ

（複製）
法華寺蔵
京都府立総合資料館蔵
複製提供：京都府立総合資料館
DN.Production
〇 複製提供



加納夏雄

明治維新後、
その類まれな技術を
貨幣制作に生かした刀剣工



（複製）
加納夏雄（複製）
明治期
独立行政法人造幣機構



初代 宮川香山

見る者の度肝を抜く
陶器の「ジオラマ」。
世界を驚愕した
「マクス」

（複製）
複製提供：行信堂
明治11（1878）年
東京国立博物館蔵
T.N.M. Image Archives
〇 複製提供



二代 川島甚兵衛

巧織を極めた
綴織（タペストリー）を
世界が称賛。
純日本式室内装飾の創始者



並河靖之

繊細で洗練された
有線七宝は
現在もなお
世界を魅了し続ける



（複製）
明治後期
細井真生蔵



初代 伊東陶山

和の美意識に
みちみちた雅で
格調高い
京焼を生み出す。
京都粟田焼を
復興させた名匠



（複製）
明治後期
明和堂蔵

三代 清風與平

透明感のある白磁と
精緻な浮彫。
陶芸で
最初の帝室技芸員に
任命される



（白磁牡丹文大瓶）
複製提供：行信堂
明治25（1892）年
東京国立博物館蔵
T.N.M. Image Archives
〇 複製提供

望月玉泉

格調高く雄大。
幕末から大正まで活躍した、
陶壇の重鎮にして京都の大実力者

（複製）
複製提供：行信堂
明治28（1895）年
東京国立博物館蔵

（複製）
明治後期
細井真生蔵